



徹底した合理化・省力化で 桐製品をリーズナブルに提供。

株式会社 マーゼルン



株式会社 マーゼルン

所在地/〒840-2104

佐賀県佐賀市諸富町徳富700-2

代表者/代表取締役 向井 敏宏

TEL0952-47-7711 FAX0952-47-7171

[URL]http://www.mausern.com

[E-mail]mausern2@alpha.ocn.ne.jp

創業/昭和62年

設立/平成元年

資本金/1,000万円

従業員/25名

営業時間/平日 8:30~17:30

土曜日8:30~17:00

定休日/日曜祝日、第2・4土曜日



ドイツ語で「羽ばたく」「成長する」という意味の言葉を社名に冠したマーゼルン。桐衣装ケースから総桐タンスまで、桐製品なら何でも揃う桐家具メーカーとして知られています。

マーゼルンでは高級品というイメージの強い桐製品を、肥前桐芸芸としてブランド化。よりリーズナブルな価格で提供するため、徹底した合理化を実現しています。広い工場は機械化が確立され、ほとんどの工程で人の手を介さず、同社独自の製造ラインからは多品種の製品が自動で生み出されます。また、作業工程はコンピュータで図面化され、作業の進捗状況はどの部署でも把握出



来る体制を構築しています。「お客様により安く商品を提供するためには、無駄のない経営が何より大切だと考えています」と向井社長。

販路は一般量販店やインテリアショップなどのほか、カタログ通信販売が売上げの多くを占めます。通販会社やデパート、生協等と共同企画を組み商品を企画。消費者のニーズは同社にフィードバックされ、より良い商品開発につながっています。



TOP VOICE

会長 向井 昇

桐製品のことなら、あらゆるニーズに対応できます。お気軽にお問い合わせください。



大手家具店のオリジナル家具を共同開発し、
企画から製造まで行っています。——— 有限会社 松尾木工



有限会社 松尾木工

所在地 / 〒832-0088

福岡県柳川市間729-1

代表者 / 松尾 剛

TEL0944-73-2056

FAX0944-32-8623

[E-mail] matsuomokko@quartz.ocn.ne.jp

創業 / 昭和42(1967)年

従業員 / 12名

営業時間 / 8:00 ~ 18:00

定休日 / 第2・4土曜、日曜・祝日



同社は、テレビボード、下駄箱、書棚などをつくり、市内の間屋や大手家具店に卸しています。大手家具店とは共同開発を行い、オリジナル家具の企画・デザインから製造まで行っているのが特徴です。

大手家具店が扱う家具は、まずサンプルをつくり、色調やサイズなどを話し合い、それが決定したら製造をスタートするというシステム。企画から完成まで半年ほどかかり、また同じ製品ばかりつくるわけにいかない

め、半年から1年後にはマイナーチェンジをして新しい製品をつくります。次々に提案していく大変さがありますが、腕を鍛えられる上、製造する数量は多く、また全国で販売されるため、やりがいも感じます。

今後は、取引先を厚くすることが目標です。取引先を増やしたり、今販売されているダイニングに合う食器棚をつくったりというようにアイテムを増やしたり。

年間を通じて工場が活気づくことを考えているところに、松尾社長の職人としてだけでなく従業員を預かる経営者としての一端が見えます。



TOP VOICE

取引先とのパイプを太くし、互いに刺激し合って新しい企画が生まれることも期待しています。





お客様や仕入れ先、社員との信頼関係を大切にし
トータルでさまざまなタイプの家具を製造しています。

株式会社 松田家具



株式会社 松田家具

所在地/〒831-0026

福岡県大川市大字三丸839-3

代表/代表取締役社長 松田 洋一

TEL0944-87-2292 FAX0944-87-0637

[URL]http://www.matsudakagu.co.jp/

[E-mail]matsuda@matsudakagu.co.jp

創業/1950(昭和25)年

従業員/250名

営業時間/10:00~18:00

定休日/不定休

工場/大川工場、加飾工場八女工場、忠見工場、
開発工場

営業所/仙台、東京、埼玉、神奈川、大阪

現社長・松田洋一氏の祖父が木工業を興し、昭和44年に父が企業化して以来、「技術、品質、スピード」をモットーにホームコースの家具製造を行ってきました。

一つの分野を専門的に製造する企業が多い中、同社は椅子・ソファから食器棚、リビングボード、テーブルまでトータルで製造しているのが特徴。広いショールームにさまざまなタイプの商品がずらりと並び、その幅広い品揃えが同社の強みです。家具店・百貨店への卸し为中心で、取引先は全国で800社を超え、50～60年と長く取引が続いていることも同社の誇りといえます。

「メーカーにおいて商品の品質が大事なのは当たり前ですが、それよりもっと大事なのは人です。お客様と資材の仕入れ先と私たちが三位一体となって長年続いていることが私たちの財産です」。その思いは社員に対しても同じ。時代が移り変わっても250



TOP VOICE

大川でお客様を待っているだけでなく、海外や東京に自ら出かけていって交流を深め、自社製品はもちろん大川家具のアピールもしていきたいです。



人全員での社員旅行を続けており、20～30年勤続の社員も多くいます。「仕事を通じてお互いの人生と歴史を作っていくのは幸せなことであり、そこに私は価値を感じます」。近年は中国やタイへ進出し、自社でデザインしてこれら提携工場での製造も増えました。海外での展示会も視野に入れていきます。



新しいものをつくる。人と違ったことをする。
昔から、そしてこれからも。——株式会社 丸庄



株式会社 丸庄

所在地 / 〒831-0016 福岡県大川市大字酒見543
代表者 / 酒見 俊郎
TEL0944-86-3651 FAX0944-86-3826
[URL] <http://k-marusho.com/>
[E-mail] k-marusho@k-marusho.jp
設立 / 平成2年
資本金 / 1,000万円
従業員 / 16名
営業時間 / 10:00 ~ 17:00
定休日 / 日、祭日、第2・第4土曜日

FFC IMM WOOD GALLERY (ショールーム)
〒831-0016 福岡県大川市大字酒見279
[電話] TEL0944-87-1268
[営業時間] 10:00~17:30
[定休日] 水曜日

丸庄の家具は、無垢の木の素材感を前面に出したダイナミックなデザインが特徴です。木の表面にゆったりとした波形の凸凹を付けるのも丸庄だけの技術。滑らかな手触りと、光の当たり方で変化する木目の美しさにだれもが魅了されます。そんな丸庄もかつては婚礼家具を専門に取り組んでいたそうです。「しかし、このまま



でいいのかと常に考えていました」と代表の酒見俊郎さんは語ります。今は、職人さんとともに商品開発に取り組むなか、デザイナーの協力を得て、材の表面に波形を施すことで広葉樹材の節や入り皮など自然の特徴や木目のおもしろさを活かした新しい価値観の家具を次々と作り出しています。

塗装技術にも定評があり、特に扱いが難しいといわれてきた漆を積極的に導入したり、杉材を使ったオブジェ的な家具を作るなど、技術や手仕事を重視しながら、いままでにない家具を提案し続けます。



TOP VOICE

常に新しいものを、常に人ががしないことをと考え実践してきました。それでも婚礼家具から今のスタイルに変わるまで15年かかりました。今では職人歴30年という工場長を中心に、材料の加工処理や技術向上を求めて、絶えず改良・改善に取り組んでいます。そしてその技術を使ってお客様一人一人に満足してもらうよう新しい住空間の提案を行っていきます。



困難な案件にこそ本領発揮。

ベテラン職人の技と経験が冴える。——株式会社マルクニ工業



株式会社 マルクニ工業

所在地／〒832-0089

福岡県柳川市田脇157-1

代表者／古賀 正基

TEL0944-72-1249

FAX0944-72-1102

[E-mail] maru92@dune.ocn.ne.jp

創業／昭和51年

設立／平成元年

資本金／500万円

従業員／10名

営業時間／8:00～17:00

定休日／日曜日、祝日、第2土曜日



マルクニ工業は昭和51年創業。創業当初は家具引出しのつまみ類を主に製造していましたが、現在では家具の前板や扉などのパーツから建具、壁面パネルの製作まで幅広く手掛けています。

特にここ数年は建具工事や内装工事の割合が多く、マンションや老健施設のドア枠製作等の依頼が増えています。

主要取引先は大川市内の工務店や建設会社の下請け業者などです。同社の強みは、何でも屋であること。「よそで作れないといわれたものが、当社に持ち込まれます。納期的に厳しいとか、技術的に無理といわれた案件ですね」と笑う古賀社長。手間がかかる作業を難くこなすのが、この道30年から40年を誇るベテランスタッフです。図面を見るだけで製品をひとつひとつ丁寧に仕上げていきます。同社ではこのようなベテラン職人の技や経験をベースに、お客様の多種多様な注文に応じています。



TOP VOICE

よそでは不可能な案件を、当社スタッフの技と経験が可能にします。「返品なしの品質を保つこと」「丁寧に仕上げること」をモットーに皆様のお役に立ちたいと思います。





最新作「デザインウォール」

壁と梁の新しい家具で、 好みの部屋にイノベーション。——株式会社 丸仙工業



株式会社 丸仙工業

所在地／〒832-0088
福岡県柳川市間690-2
代表者／田中 智範
TEL0944-72-2201
FAX0944-73-6366
[URL] <http://www.marusen-k.jp>
[E-mail] info@marusen-k.jp
創業／昭和36年3月
設立／昭和62年7月
資本金／1,000万円
従業員／34名
営業時間／8:00～17:00
定休日／日・祝祭日

常に時代を見据え、新しいものを生み出している丸仙工業の新製品が「デザインウォール」です。通常、賃貸マンションやアパートの壁には勝手に釘やネジなどで壁を傷つけたり、穴を開けたりすることができません。そんな問題点を解決してくれるのがデザインウォールです。部屋の中に2枚の壁面パネルと梁で構成される「デザインウォール」を設置することで、壁に穴を開けずに収納設備や棚板などをまるで造り付け家具のように設置できます。耐震効果もあり、防音材を入れることも可能です。賃貸マンションの内装をもっと自分らしくコーディネートしたいという方に、ぜひ見てほしいニュータイプの家具です。

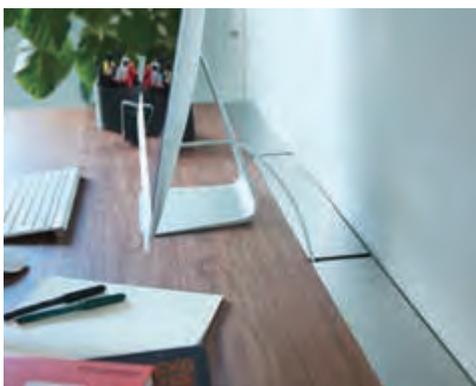


TOP VOICE

家具メーカーを取り巻く環境は大きく変化していますが、良き伝統を守りながら、常に新しいことに挑戦していきたいと思っています。ものづくりの環境を整えながら、今後は脚物家具にもチャレンジしていきたいと考えています。

その他、ダイニングボードやシステムキッチン、テレビボードにベッド、壁面収納家具など幅広い家具を企画、製造しています。取引先は全国の家具量販店やインテリアショップをはじめ、インターネット店舗では「CASSONE (カッソーネ)」ブランドのもと、壁面収納を個人・法人向けに販売しています。もともと食器棚をメインに製造していた同社が収納家具を手がけたのは2006年から。Vカットという独自の本体BOXの留め加工を完成させ、美しいラインとともに十分な強度を実現しました。「お客様のところに設置に向くたびにとでも満足して頂けたので、製品に対する自信を深めました」と田中社長。CASSONEは低価格での壁面収納を可能にするため、定型化されたユニットを組み合わせるユニット式を採用。機械化された工場内では、生産ラインの大半がコンピューターにより管理され、製品の品質管理に貢献しています。職人の技術や菅だけに頼らない、ものづくりのシステム化が同社の大きな特徴になっています。





「働くを美しく」をコンセプトに、 No.1 デスクブランドを目指して。

—— 有限会社 丸惣



有限会社 丸惣

所在地 / 〒831-0001

福岡県大川市下青木188-6

代表者 / 酒見 忠裕

TEL0944-86-6488

FAX0944-86-4295

[URL] <http://www.maisonmarceau.com/>

創業 / 昭和13(1938)年

設立 / 平成2年9月

資本金 / 500万円

従業員 / 10名

営業時間 / 8:00 ~ 17:00

定休日 / 第2・4土曜、日曜・祭日

同社は、すぐれたデザインの家具と空間をこれまで提案し高い評価を受けてきました。そしていま、意欲的な作品で新しい分野へ挑戦しようとしています。

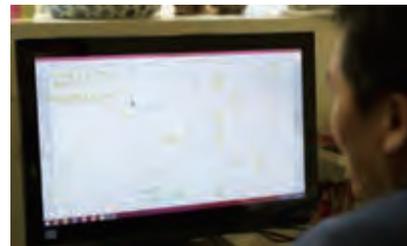
それがオフィスデスクです。きっかけは設計事務所やデザイン事務所を経営している仲間たちの潜在的なニーズに耳を傾けたこと。「みんな散々探した挙句に、自分たちで作ったりしているですよ」と酒見さん。ターゲットを定めて、大川でできること、丸惣でできることを計算すると見えてきたのがオフィス家具だったそうです。それから様々な設計事務所と試行錯誤を繰り返し、

3年以上の歳月をかけて完成したのが「FIEL」シリーズ。突板天板・バックパネルとステンレス脚のイージーオーダーデスク。「働くを美しく」をコンセプトに開発されました。サイズはもちろん樹種のオーダーも可能です。短納期で、価格がこなれていて、1本対応でオーダーを受ける。今までありそうでなかったと評価も上々です。「でも大川だから実現できたと思っています」と語る酒見さん。「大川は家具インフラが充実している、対応力がある。これからも顧客インサイトに注視して、いろいろなことにチャレンジしていきます」。



TOP VOICE

“大川でできることで、うちでできることで、世の中に求められることで”をモットーに、マーケットをしっかりと見つけ、ものづくりを大切にしながら、これからも新しい空間を提供していきます。



TOP VOICE

家具を製造するだけでなく、施工図の作成から現場での施工まで請け負えるところが、当社の強みです。「丸大木工に頼めば何でも対応してくれる」という安心と信頼に応えられるよう、これからも確かな技術とネットワークを駆使して頑張ります。



公共施設や学校などの特注家具を、施工図の作成から、家具の製造・施工まで。——— 有限会社 丸大木工



有限会社 丸大木工

所在地/〒831-0016
福岡県大川市酒見713-1

代表者/辻 浩

TEL0944-86-2357

FAX0944-88-2559

[E-mail]marudai@marble.ocn.ne.jp

創業/昭和40年4月

設立/平成8年5月

資本金/300万円

従業員/8名

営業時間/8:00~17:00

定休日/日・祝

昭和40(1965)年の創業当初は、夜具入れなどの家具を製造していた丸大木工ですが、現在は、公共施設や商業施設、文化施設、レジャー施設などの特注家具を専門につくっています。発注元は福岡市内が大半ですが、評判を聞いて県外から注文が入ってくることも珍しくありません。

家具を製造するだけでなく、設計図をもとに施工図を作成するところから、現場への取り付けまで、丸ごと請け負います。「特注家具をつくっているメーカーは大川にもたくさんありますが、施工までしているのは数軒だけでしょうね」と、社長は言います。とくに公共施設は基準が厳しく、必要な書類も多いので、対応できる家具メーカーはそう多くはありません。

丸大木工では、木製の家具だけでなく流し台などもつくるので、アイテムは多岐にわた



り、数量も半端ではありません。工場ですべて完成してから現場に運び、自分たちの手で責任をもって取り付けます。

設置が終わったら、自主検査、ゼネコンの社内検査、オーナーの検査、公共施設であれば役所の検査と、何重ものチェックが実施されますが、「出荷する前に念入りに点検していますから、クレームはほとんどありません」

と、社長は胸を張ります。

個人のお客さまからの注文も、作り付けの家具がほとんど。現場監督や設計士、インテリアデザイナーなどを含めて綿密な打ち合わせをし、前向きな提案もしながら施主の思いを形にしていきます。

個人宅であれ施設であれ、お客さまに満足してもらえることが、丸大木工にとって何よりの喜びです。





TOP VOICE

「家具づくり」は「人づくり」だと考えています。あいさつ・日常会話・掃除など、基本的なことができるようになれば、おのずと仕事も上達し、製品の質も上がってくる。だから若い社員には、仕事から礼儀にいたるまで細かく指導しています。



100%自社製造で品質管理を徹底し、
素材もサイズもお客さまの望み通りに。——丸田木工 株式会社



丸田木工株式会社

所在地/〒831-0041

福岡県大川市大字小保712-10

代表者/丸田 真大

TEL 0944-88-1313

FAX 0944-87-7588

[URL] <http://maruta-m.co.jp/>

[E-mail] info@maruta-m.co.jp

創業/昭和33年(1958年)10月

設立/昭和55年(1980年)7月

資本金/2,000万円

従業員/25名

営業時間/8:00~17:00

定休日/日曜、祭日、土曜日(隔週)

お盆休み・年末年始休暇

夜具入れ家具の製造に始まり、高級婚礼家具の製造を長らく手掛けてきた丸田木工。その技術と品質を保ちながら、今の時代に合ったデザインの箱もの収納家具を中心に製造しています。チェストやリビングボードの命ともいえる引き出しは、伝統製法の蟻組で頑丈に組んでいます。引き出しの段数や深さ、底板の厚みなど、細かく希望に応えることができるのも、全ての工程を内製化しているからこそ。

ユーザーの年齢層は50代以上が中心だとか。「若いころに高級な婚礼家具を買い、何十年も使ってこられた年代。つまり、品質の良さを理解されている方が多いですね」と、丸田社長は話します。販売先は100%小売店で、関東圏が大半を占めています。ユーザーと直接会う機会は少ないものの、丸田社長の気持ちと目線は常にユーザーの方を向いています。



「一番に喜んで頂きたいのは、何よりも実際に使ってくれるお客さま。それがモノづくりの原点です。家業を継ぐ前に住宅メーカーの営業をしていた経験から、それが痛いほどよくわかるんです」。

製造を担当する20人の平均年齢は20代という若さ。「新卒で入ってくる新入社員は白紙の状態なので、教えたことを素直に受け入れる柔軟性がありますね」。こうして大川家具の技術は、若い世代へと確実に受け継がれていきます。





こどもたちが楽しく遊べて安全に使える、
桐を使った家具を提案します。—— マルヤマ木工



マルヤマ木工

所在地 / 〒831-0028

福岡県大川市郷原471

代表者 / 田島 良平

TEL・FAX / 0944-86-3519

携帯 / 090-1878-8890

[URL] <http://www.sashimonoya.jp/maruyama/>

[E-mail] marumoku@triton.ocn.ne.jp

従業員 / 1名

営業時間 / 9:00~18:00

定休日 / 日曜

マルヤマ木工は桐を使ったオーダー家具、オリジナル家具を製造しています。その技術は評価も高く、福岡市動物園の休憩所にある曲線を活かした美しいベンチやイギリスの船舶会社が所有・運航している外航クルーズ客船の船内装飾にも活かされています。滑らかな曲線が出せるのは、1点1点オーダーを受けて造るマルヤマ木工だからこそ造れる商品です。

このように国内の公共施設や世界的な豪華客船などで活躍しているかと思えば、その工房の中で特に目を引くのがかわいらしいこども向けの家具です。もともとは自分のこどものために木の家具を作ったことが始まりとのこと。しかし、こどもの家具といっても大きさがこどもサイズというだけでマルヤマ木工得意の桐を使った本格的な作りの家具です。

おうち型クローゼットは幼稚園に通う子供が楽しく仕たく、着替えができるようにという気持ちから作られています。上には荷物を置く収納スペースや、側面にはお花のフック



があり機能性抜群です。

桐たんすの技術を用いており、機密性が高いため、引き出しを開閉す

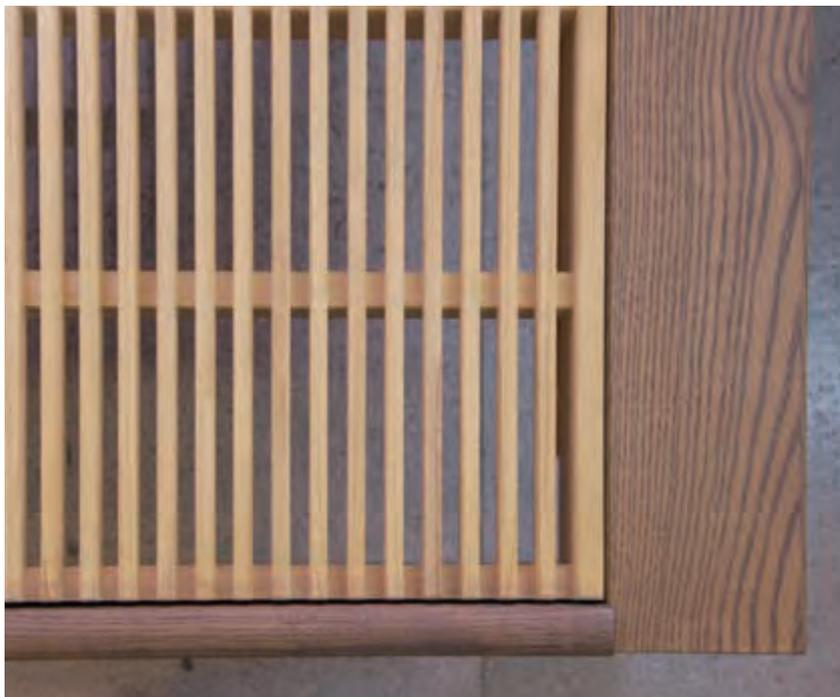
ると、ハーモニカのやさしい音が出る仕組みになっています。また、光が入るように乳白色アクリル板を入れ、手元が明るくなるような工夫になっています。

たとえこどもであっても使い手のことを細やかに思いやる。これがマルヤマ木工のすべての注文家具に生きている思想です。



TOP VOICE

大量生産ではなく、注文を頂いてから手間暇を惜みず、一つひとつ手作業で造り上げています。お客様の意向や、部屋の間取り、雰囲気などをお聞きし、お客様の住宅事情に合わせて、材質や家具の色などをアドバイスいたします。そしてイメージしやすいようにデザインを図面に起こし、お客様が納得されたら家具を造りはじめます。



自社一貫生産で作ります

安全・安心の国産オリジナルベッド。—— 株式会社モーニン



株式会社モーニン

所在地 / 〒831-0006

福岡県大川市古賀153-1

代表者 / 貞苅 伸二

TEL0944-86-4085

FAX0944-87-5412

[URL] <http://www.mornin.co.jp>

[E-mail] bed-m.mornin@tea.ocn.ne.jp

創業 / 昭和28年6月

設立 / 平成元年5月

資本金 / 1,000万円

従業員 / 24名

営業時間 / 8:00~17:00

定休日 / 日・祝、第2・4土曜



自社製造製品のうち9割以上をベッドが占めるモーニンでは、40年以上にわたり国産オリジナルベッドの開発・製造に取り組んでいます。

創業当初はタンス製造が主力でしたが、現在の社長が入社と同時期に主力製品をベッドに切り替えました。「当社のベッドの特長は、とにかく強くて丈夫。10年以上使っても壊れないので買い替えられません、とお客様に言われます」と笑う貞刈社長。

同社のベッドは研磨・塗装・組立にいたるまですべて自社一貫生産。F☆☆☆☆をクリアした自然塗料を使うなど、アレルギーや敏感肌に悩むお客様が安心して使えるよう配慮しています。安全性にもこだわり、二段ベッドは30年前から製品安全協会のSBマークを取得。スノコ用のヒノキや畳ベッド用のい草なども九州産の資材を使うなど、安心・安全な国産ベッドの開発に取り組んでいます。



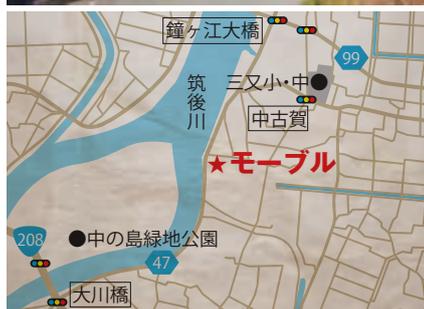
TOP VOICE

当社のベッドはすべて国産材を使用。人と環境にやさしい材料でひとつひとつ仕上げています。自社一貫生産ですので1台からのオーダーベッドから学校や会社の寮や公共施設などの別注ベッドにも対応できます。お気軽にお問い合わせください。



「いかにお客様に近づいたモノ作りをするか」

すべてを理想に近づけるために考える。——株式会社 モーブル



株式会社 モーブル

[本社所在地]
〒831-0006 福岡県大川市中古賀956-1
[福岡事務所所在地]
〒810-0022 福岡県福岡市中央区薬院4-4-25
代表者/坂田 道亮
TEL0944-88-1955 FAX0944-88-3068
[URL]http://www.meuble.co.jp/
[URL]www.literie.jp/
[E-mail]info@meuble.co.jp
創業/昭和61(1986)年 9月2日
資本金/ 4000万円
従業員/ 69名(2014年9月現在)
営業時間/ 10:00 ~ 17:00

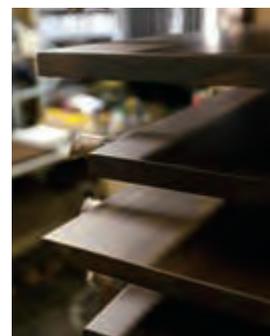


モーブルにはリビングボード、リビングテーブル、ダイニングボード、デスク・書棚、ソファまで幅広い家具が用意されています。その品質の高さから北海道から沖縄まで各地の有名家具店で販売されています。特に最近では大型テレビを中心に据えた壁面収納家具が人気を博しています。しかし、常に新しいことを考えていなければならない。と二代目坂田道亮さんは、モーブルの新たな未来を見つめています。

お客様の「欲しい」に応える家具づくりをテーマに、「品質」「環境」「人」というコンセプトを掲げて事業展開するモーブル。普遍的テーマはそのままに、肌で感じる購買層の変化に対応するため、さまざまな取り組みを展開しています。

現在積極的に取り組んでいるのが寝具・マットレスの販売です。特にマットレスはこれまで大川のどのメーカーでも取り扱ってこなかった新機軸。モーブルは株式会社シーエンジとのライセンス契約により同社

が保有する「立体網状構造体およびその製造装置」の特許技術を日本で唯一取得しており、日本国内で日本人の職人の手で製造しています。この取り組みはこれまでの家具製造業とはまったく異なる大川の新しい企業スタイルを提案しています。常にユーザーの立場から考慮し、快適で新しいライフスタイルをモーブルは提案し続けます。



TOP VOICE

天然木をはじめ十分に吟味された部材・素材を使って、高い品質を維持しながら多品目を量産するのがモーブルのスタイルです。そしてエコポリシーを守りつつ、コストパフォーマンスに優れた家具を生み出しています。しかしマットレスのライセンス生産のようにこれまで大川のどの企業もやってこなかった事業の取り組み、新たな家具の需要を自ら生み出しているようにと考えています。



ギャラリー兼ショップでお客様の声を聞き
オリジナルの家具づくりに反映させています。

有限会社 木精舎



工房を支える古賀孝司さんの父が創業し、婚礼家具や整理タンス、ドレッサーなどを作っていました。やがて民芸調家具を製作するようになります。趣のある天然木の天板に炉のついたテーブルを目にした人も多いことでしょう。作家性が強く、別注家具やオリジナルの家具に興味を持っていた父は、家具の製作工場が展示会をすることの少なかった20年ほど前からアクロス福岡のギャラリーで展示会をしていたといいます。

父の影響を受け、個人のお客様を相手に家具づくりを始めた孝司さんは、2001年に現在の社名に変更。佐賀のみつせ高原に



ギャラリー兼ショップを構えました。父の蔵書や映画から家具づくりのヒントを得る一方、このギャラリーも発想の宝庫だとか。お客様の声に耳を傾けていると、トレンドやニーズが見えてくるからです。一つひとつ手作りしているため、量産はできませんが、その分、お客様の要望にお応えできます。好みを聞きながら、リビングやキッチンに置く棚やテーブル、椅子、整理タンスからフォーク、スプーン、箸などの小物まで、幅広く丁寧に作り続けています。

有限会社 木精舎

所在地 / 〒831-0001

福岡県大川市大字下青木232-1

代表者 / 古賀 孝司

TEL0944-87-7322

FAX0944-87-0503

[E-mail] mokuseisya@etude.ocn.ne.jp

創業 / 1967(昭和42)年

従業員 / 2名

営業時間 / 8:00 ~ 17:00

定休日 / 土・日祭日

※三瀬ギャラリー(土・日曜オープン)

佐賀市富士町下合瀬山口1048

TEL0952-57-2150



TOP VOICE

作り手の独りよがりにならないように、お客様との会話の中からニーズを導き出すようにしています。その中でどこか自分らしいものを取り入れるように努力しています。長年使う家具だから、奇をてらわず、飽きのこないシンプルなデザインが一番です。



自社デザイナーによる国産品が強み。
家具からコントラクト事業まで幅広く対応します。

モリタインテリア工業株式会社



モリタインテリア工業株式会社

所在地/〒830-0405

福岡県三潴郡大木町横溝500

代表/森田 慎一郎

TEL0944-33-0868

FAX0944-33-0178

[URL]http://www.moritanet.com/

[E-mail]soumubu@moritanet.com

創業/昭和25(1950)年

従業員/150名

営業時間/9:00~18:00

定休日/土曜、日曜、祝日



やマンションの造作家具の設計から施工まで手掛けていること。そして、自社のデザイナーが6名いることです。卸先は主に全国の有名家具専門店やハウスメーカーなどで、現在

戦後、大川市で婚礼家具メーカーとして創業し、その技術を生かして、箱ものと呼ばれる食器棚やリビングボードなども製造。大木町に工場を建てると、本社や大川市にあった工場を移転して一カ所に集約し、その後テーブルや椅子の製造、さらに建築関連のコントラクト事業へと事業を拡大。大木町の広大な敷地に本社と3つの工場、ショールームを整備し、社員150人を率いる企業へと成長しています。

同社の強みは、すべて自社工場による国産品であること。家具の種類が豊富で、戸建て

600~700社と取引しているといえます。広々としたショールームには、さまざまな部屋タイプとそれに合う家具を配置し、生活をイメージしやすいのも魅力です。

今後は、家具の製造に加えてコントラクト事業も拡大していく予定。創業60余年間で培った技術と信頼を背に、確かな商品と丁寧な対応をもって新たなフィールドでの挑戦が続きます。



TOP VOICE

材は、用途や価格に合わせて木やシートなどを使い分け、仕上げも鏡面仕上げやUV塗装など幅広く対応して、お客様の要望に合う商品づくりを行っています。



独自のイージーオーダーシステムで
お客様の要望に応える家具づくりを実践。

株式会社門田木工



株式会社 門田木工

所在地 / 〒840-2102

佐賀県佐賀市諸富町大字為重172-3

代表者 / 門田 陽一

TEL0952-47-4069

FAX0952-47-5095

[URL]http://www.monda3.com

[E-mail]monda@be.to

創業 / 昭和51年

設立 / 平成23年

資本金 / 100万円

従業員 / 7名

営業時間 / 8:00~18:00

定休日 / 日・祝・会社規定の土曜日

門田木工ではチェストやワードローブを中心に、独自のイージーオーダー家具づくりに取り組んでいます。同システムは、色や素材、デザインはもちろんのこと、奥行や引出しの深さの調整、レールやキャスターなどのオプションまで、細かいオーダーを可能にしています。

「イージーオーダーシステムは、一朝一夕に出来たものではありません。従業員の意識改革から始まり、試行錯誤を繰り返して今があるのです」と門田社長。

平成25年にはイージーオーダーシステムの考案で、社員3名が文部科学大臣から創

意工夫功労賞を受賞しました。

現在はずべての製品についてイージーオーダーで対応。取組み開始から15年で10,000パターンを超える家具を製作しています。同社は“短納期”という新しい目標を掲げ、製品のさらなるレベルアップに取り組んでいます。



TOP VOICE

引出しに便利な手掛かりを付けたり接ぎ手をアリ組みにするなど、当社の製品づくりの特長は細部へのこだわりにあります。自社工場一貫生産ですので、高い品質とお客様お一人ひとりに対するきめの細かい対応力には自信があります。

